

債権譲渡承諾依頼書

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号
株式会社 〇〇〇〇
代表取締役 〇〇〇〇 殿

〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号
譲渡人 〇〇株式会社
代表取締役 〇〇〇〇 印
〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号
譲受人 株式会社〇〇銀行
支配人 〇〇〇〇 印
〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号
譲受人 〇〇信用保証協会
上記代理人株式会社〇〇銀行
支配人 〇〇〇〇 印

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、〇〇株式会社（以下「譲渡人」といいます。）は、譲渡人が貴社に対して有する後記の債権およびこれに付帯する一切の債権（以下「譲渡債権」といいます。）につき、中小企業信用保険法第3条の4の規定による流動資産担保保険に係る保証制度であって、流動資産担保融資保証制度要綱(平成13・12・14中庁第3号)に基づくものを利用するため、令和〇〇年〇〇月〇〇日、債権担保を目的として、これを株式会社〇〇銀行（〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号）および〇〇信用保証協会（〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号）に譲渡し、この両者（以下「譲受人」といいます。）は譲渡債権を準共有として譲り受けました。

なお、譲渡債権のお支払いにつきましては、譲渡人が譲受人からの委任を受けて引き続き回収に当たりますので、譲受人から貴社に対する特段のご通知がない限り、手形または電子記録債権によりお支払い下さいますよう、合わせてご案内申し上げます。譲受人のいずれかから貴社に対しこれと異なる支払方法に関する連絡がなされた場合には、その指定するところによってお支払い下さい。

上記支払方法をご承認のうえ、上記債権譲渡を民法第467条によりご承諾いただくとともに、後記に例示する譲渡人に対する抗弁を放棄していただきたく、本書をもってご依頼申し上げます。

[譲渡債権の表示]

譲渡人と貴社との間の商品売買取引に基づき令和〇〇年〇〇月〇〇日から令和〇〇年〇〇月〇〇日までの間に譲渡人が貴社に対し取得する一切の売掛債権

[抗弁事由の例示]

譲渡人に対して有する債権との相殺の抗弁権、同時履行の抗弁権、無効・取消・解除の抗弁権、譲渡人に対する弁済の抗弁権、消滅時効に係る抗弁権、譲渡制限特約に係る抗弁権、その他一切の抗弁権

.....
上記債権譲渡について、承諾しました。なお、現在及び将来において上記抗弁を主張しません。確定日付をお取り下さい。

(確定日付)

令和〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇県〇〇市〇〇丁目〇番〇号

株式会社 〇〇〇〇

代表取締役 〇〇〇〇 印